

<ロボット班>

<キーホルダー班>

・ 目的

- ・ ロボットの仕組みを学び、班で協力し完成させる。
- ・ キーホルダーを製作し、文化祭と科に貢献する。

・ 作業内容

1 学期

<ロボット班>

回路やシーケンスのラダー図、ロボットの仕組みについて学習した。
実際に動かす配線、ラダー図の確認した。

<キーホルダー班>

キーホルダーの元となる 3 mm のアクリル板を切り出した。
CAMM-3 の操作方法についての学習をした。

2 学期

<ロボット班>

ロボット実態配線図の確認、シーケンスの動作確認、基本動作の確認

<キーホルダー班>

文化祭のキーホルダー製作ブースのため、班員全員で CAMM-3 の操作方法についての学習
文化祭当日ではお客様にも好評で、途中刃が折れるアクシデントもあったが無事 50 枚全て
名前を彫って、配布できた。

3 学期

<ロボット班>

ラダー図と配線の確認、実際に動かして完成させる。

課題研究発表準備

<キーホルダー班>

班員で役割を分けて、課題研究発表に向けて、Powerpoint を作成したり Word で冊子を作成した。

来年の使用のために、基本設定を再度確認し、メンテナンスを行った。

基本的な正転逆転のラダー図

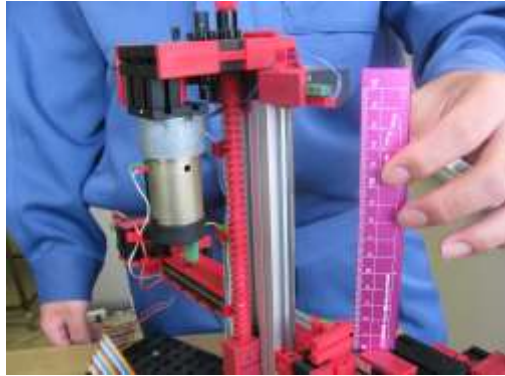
一行目は正転、二行目は逆転

下の二行で正転と逆転の切り替えをしている



ロボット

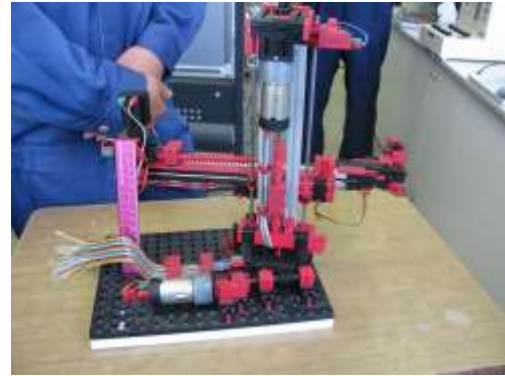
上下モーター正転逆転確認
移動速度、移動範囲（距離）の計測



キーホルダー切削作業
キーホルダー本体から名前の掘り出し



ロボットの全体像
各モーターの動作確認
各配線の動作確認



アクリル板からキーホルダー本体
の削り出し



感想

知識ほぼゼロの状態から始まってでも完成はしたので良かったです。

1年間課題研究をしたが、班員全員仲がよく無事終わることができて良かったです。

もっと早くから作り始めていたらよりいいものができていたと思います。
ですが、よりシーケンスのラダー図の勉強ができて良かったです。

ロボットの作業が予定していた期限より遅れてしまったためスムーズにできなかったけれどあきらめず最後まで取り組むことができました。

1年あるという余裕のせいで2学期まではほぼ何もせずに過ごし、そのせいで1月、2月ととても大変な思いをしました。
もっと早く作業に取り掛かればよかったと思いました。